



〒892-0841  
鹿兒島市照国町13-42  
カトリック鹿兒島司教区  
電話099 (226) 5100  
振込口座 02030-2-8359  
編集発行 教区広報部  
1部60円年間千共1100円



### 司教の手紙

## 「イエスの聖心の月」に寄せて

鹿兒島教区司教 中野裕明

教区の皆さま、お元気で  
しょうか。

カトリック教会では伝統的に6月を「聖心の月」と称して、イエスの聖心の信心を奨励しています。具体的には、各教会で捧げられている「初金ミサ」がその例です。皆さんは何気なく、毎月の第1金曜日に捧げられる「初金ミサ」に与っていただくと、思いますが、それは「イエスの聖心の信心」を広めるために設けられたミサなのです。今回はそのことについてお話します。

典礼暦によると6月はキリスト教の信仰の核心となる祭日が目白押しです。今年を例に取りますと、



「聖霊降臨」(5日)、「三位一体」(12日)、「キリストの聖体」(19日)、「洗礼者聖ヨハネの誕生」(23日)、「イエスの信心」(24日)、「聖ペトロ・聖パウロ」(29日)となり、となります。ある司祭の表現では、「スローパリのバーゲンセールのような」だそうなんです。

教会は7週間の復活節という、典礼用語の「季節」を終えて、「年間」という通常の典礼に移りますが、その冒頭に教会が死守すべき信仰の核心を明確にして、それを祝います。本来は各祭日についてお話しすべきですが、今回は「イエスの信心」に限ってお話し

す。

つまり「信心の信心」とはイエスが示された神の愛を私たちが生活の中で実践していくということなんです。それは、イエスは元来神ですが、人間となられたことによつて、私たちにでもできる方法で、神の愛を實踐できるというわけです。具体的にはイエスが受けられた受難と死は、私たち人間にも共有できるものです。

この信心の起源はマルグリット・マリー・アラコック修道女にあります。1675年、彼女はイエスの私的啓示を受けます。それは、イエスの胸には心臓が見えるようになり、その開いた傷からは愛を象徴する炎が出、イエスを傷つける人々の罪を象徴する茨の冠が心臓に絡みついていて、イエスの次の言葉を聞いたそうです。

「この心を見なさい。これは、人間を非常に愛し、人々にその愛を示すために涸れ果てるまで何一つ惜しまなかったものなのに、多くの人々から、その報いに、特に聖体の秘跡において、忘恩、不敬、さらには冒瀆、冷淡、無関心しか受

けていない。最も辛いのは、私に献身した人々もそうした態度をとっていることである。従つて、私の望みは、聖体の祭日の翌週の金曜日に、私が聖体において受けたすべての侮辱を償うための祝日を設け、その日には償いの心をもつて聖体を拝領することである」と。

### 意見の取りまとめ作業を実施

シノドスの歩み教区連絡会

シノドス第16回通常総会のテーマ「ともに歩む教会のため」に基づいて教区内で集められた意見について、そのまとめを作成するための会議が5月11日(水)と16日(月)に、教区本部(十オンライン)に



目には触れませんが。勿論、神の愛も五感に触れる形で顕現化するものでもありません。しかし、見えない神の愛を見る形で表した像が先の啓示だったと言えます。まことの神であり、まことの人間であるイエスは、ご自分の愛を私たちに示すために、人間的方法を取られたと理解することができず。つまり、精神と感情の行為を含む人間的な愛を示されたのです。

第2バチカン公会議は、その現代世界憲章の中のキリストを新しい人と定義した項目の中で、「神の子は受肉によつて、ある意味で自分をすべての人間と一致させた。彼は人間の手で働き、人間の知性でもつて考え、人間の意志に従つて行

置かれている人々へ同情が注がれることは当然の成り行きではありません。信心の信心は、そのような人間的愛を促進するものであります。しかし、この信心の始まりは、あくまで十字架上で血を流された、あのイエスの心(愛)を観想することであり、聖木曜日のご聖体の制定、つまりミサ(感謝の祭儀)があるということを忘れてはならないと思ひます。

### 修道会人事

▼ミカエル山浦義春神父(コンベンツァル聖フランシスコ修道会)は、4月8日付で、古田町教会及び古仁屋教会助任司祭。山浦神父は1975年4月14日生まれ、47歳。

### 仁川教区から申神父

4月末、韓国仁川教区からグレゴリオ申 堅圭(シン・ヒョングウ)神父が教区本部に到着した。申神父は、1988年3月12日生まれ、34歳で、2017年1月6日に司祭に叙階された。申神父の来歴は、鄭成淙神父(出水・阿久根教会)同様、研修目的で期間は3年の予定。本格的な研修を始める前に福岡カトリック神学院で日本語の習得に励むことになっている。

### 6月26日は聖ペトロ使徒座献金

教皇は毎年、世界各地を訪問します。そして、人々の苦しみや悩みを聞き、優しい笑顔で力づけ、数々の援助を与えます。キリストの代理人、教会の最高牧者である教皇は、祈りと具体的な援助を通して全世界の人々にいつも寄り添っているのです。この教皇に心を合わせて、わたしたちも世界中の苦しんでいる人々のために祈りと献金をささげます。教皇のこうした活動のために充てられる聖ペトロ使徒座への献金は、8世紀ごろイギリスで始まった、大人も子どももいちばん小さなお金である1ペニーを毎年教皇に献金する運動がもとになって世界中に広まったものです。

教区で働く司祭・助祭

2022



溝辺教会  
ティエン神父



阿久根教会  
ベルクマンズ神父



出水教会  
ベルクマンズ神父



大口教会  
橋口啓悟神父



入来教会  
ハンマ神父



川内教会  
メニッヒ神父



教区長  
中野裕明司教



始良教会  
アン神父



国分教会  
サンタマリア神父



鹿屋教会  
ディーノ神父



垂水教会  
ピアンネ神父



垂水教会  
霧島 彬神父



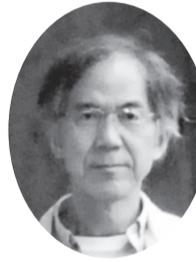
志布志教会  
寝占敦之神父



ザビエル教会  
小隈憲士神父



玉里教会  
泉 浩二神父



紫原教会  
山口好信神父



鴨池教会  
ピアンネ神父



鴨池教会  
霧島 彬神父



吉野教会  
栃尾泰英神父



谷山教会  
頭島 光神父



指宿教会  
郡山健次郎司教



加世田教会  
アントニオ神父



種子島教会  
ベネディクト神父



大笠利教会  
内野洋平神父



瀬留教会  
ドミンゴ神父



大熊教会  
タム神父



小宿教会  
フランシスコ神父



聖心教会  
鈴木康由神父



古田町教会  
松永正男神父



古田町教会  
久保芳一神父



古田町教会  
山浦義春神父



古仁屋教会  
松永正男神父



古仁屋教会  
久保芳一神父



古仁屋教会  
山浦義春神父



徳之島地区教会  
福崎英雄神父



徳之島地区教会  
ボスコ神父



教区本部  
末吉卓也神父



福岡神学院  
グレゴリオ神父



旧司教館  
永山幸弘神父



留学  
貴島丈弥神父



善き牧者幼稚園  
小川靖忠神父



オリーブの会  
丸野六雄神父



引退  
田原 章神父



引退  
坂本 進神父



小島芳武助祭



桃藪淳一郎助祭



久保俊弘助祭



四條淳也助祭



川口 茂助祭



石神秀人助祭



重久知司助祭



池上利男助祭

### と子ども食堂2021年度決算報告

収入の部	金額	備考
寄付金	151,600	個人延べ23人 法人会1 修道会1
食事代	94,100	大人200円 472個(弁当)
雑収入	90,445	預金利息 市子ども福祉課 社会福祉課
前期繰越金	826,773	
合計	1,162,918	

支出の部	金額	備考
食 材	352,078	弁当12回実施
消耗品	22,183	ゴム手袋 マスク ラップ 弁当箱他
雑 費	16,952	送金料 ボランティア保険
次年度繰越金	771,705	現金0 鹿銀157,877 郵貯613,828
合計	1,162,918	

### 2021年度 監査報告

4月10日(日) 鴨池教会  
で諸帳簿・書類・預金通帳  
等を監査したところいづれ  
も適正に処理されており、  
正確であることを認めまし  
た。(河野氏)

初年度に鹿児島カリタス  
から援助をいただいたこと  
と、また信徒の皆様からの  
支援、信徒ではない一市民  
の方からの様々な支援によ  
って運営が可能となってい

イエス様の御言葉には道  
徳的意味に留まらない広が  
りと深みがあります。また  
それは神様との関係から読  
まなければならないように理  
解したことにはならない場合  
もあります。

具体的に「隠れているも  
ので、あらわにならないも  
のはなく、秘められたもの  
で、公にならないものはな  
い」という言葉は(マルコ  
4・22)、「天網恢恢疎にし  
て漏らさず」という諺と同  
じ意味ではありません。  
この言葉はおそらくエレ  
ミヤの預言の「誰かが隠れ

### 「短信」

レジオマリエ鹿児島コミ  
チウムがアチエス  
4月24日(日)レジオ  
マリエ鹿児島コミチウムで  
は、午後2時からザビエル  
教会で、会員自身の聖母へ  
の奉獻を更新し気持ちを新  
たにする「アチエス」を行  
った。この日のアチエスに  
は鹿児島市内にある教会の  
5つのプレジデントから  
20人余の会員が出席し、司  
式した中野司教とともに、



聖歌を歌い、聖マリアの汚  
れなき心身に身をささげる  
祈りを唱えるなどした。

### 聖書愛読運動完走者 (新約聖書コース)

- 今村早苗さん、長野宏  
樹さん(加世田教会)、  
福沢智子さん(指宿教  
会)、下川千穂子修道女  
(レデンプトール宣教修  
道女会)、山口スエノ修  
道女(シヨファイユの幼  
きイエズス修道会西仲勝  
修道院)

※5月18日現在

### +KABAYAN SEKSYON+

#### Talambuhay ni Papa Francisco

Ang mga magulang ni Papa Francisco, Mario Guiseppe Francisco at Regina Maria Sivori, ay nagkakila sa San Antonio, sa pook dalanginan ng mga Salesiano sa baryo Almago kung saan sila kapwa nagsisimba. Ikinasal sila noong Disyembre 12, 1935 at noong Disyembre 17, 1936 ipinanganak su Jorge Maria. Masugid siyang inaruga ng lola niyang si Rosa Margaherita sa mga unang taon ng kanyang buhay habang ang mga magulang niya ay abala sa ibang mga bagay, at dahil dito sinasabing siya ang taong sadyang pinakamalapit sa kanyang puso.

Nang matapos sap ag-aaral ng elementarya at magsimula ng hayskul, sa edad na 13, iminungkahi ng ama niya na magtrabaho si Jorge Mario sa isang pagawaan ng tela kung saan nagtatrabaho ito bilang isang accountant, para makaipon siya ng kaunting halaga para sa kanyang sarili. Sa loob ng dalawang taon tumulong ang bata sa paglilinis at sa kasunod na taon ay tumulong sa sangay na pampangasiwaan. Pagkatapos nito nagpatala siya sa Industrial Technical Institute na dalubhasaan sa klinika ng pagkain. Nagtrabaho siya sa laboratory sa pagitan ng 7:00 ng umaga hanggang 1:00 ng hapon. Pumapasok siya sa klase mula 2:00 ng hapon hanggang 8:00 ng gabi.

Sa edad 20 dinapuan siya ng isang seryosong sakit na pulmunya. Habang inaapoy siya ng lagnat, ang kanyang buhay ay nasa bingit ng kamatayan. Wala nang ibang magagawa ang mga doctor maliban na siya ay operahan para kunin ang itaas na bahagi ng kanyang kanang baga. Sa mga panahong iyon ng kahirapan, isa lamang ang natatanging nakatulong sa kanya para maunawaan ang diwa ng kanyang paghihirap. Ang madreng tumulong sa paghahanda sa kanya para sa unang pagtanggap ng banal na komunyon ang tumulong sa kanya para maliwanagan ang saysay ng kanyang paghihirap: "Tinutularan mo si Hesus." Ang pangalan ng madre ay Dolores Tortolo na sa dakong huli ay magsasabing: "Aangat siya."

Iyan ang talambuhay ng ating Papa Francisco. Na sa pag-ibig ng Diyos, siya ay napili bilang Santo Papa.

(Fr. Dino)

### 《康由神父の聖書教室》

#### イエス様の御言葉について

場身を隠したなら／わたしは彼を見つけれないと  
言うのかと／主は言われ  
る。天をも地をも、わたしは  
満たしているではないかと  
と／主は言われる」を踏ま

ることはできないのです。  
この言葉は主なる神様が  
偽預言者たちを糾弾する中  
でのものです。結論部分に  
は「夢を見た(偽)預言者は  
夢を解き明かすがよい」と



えてのものであると考えら  
れます(23・34)。  
つまり天地の創造主たる  
神様は遍在していることか  
らこの地上のすべては隠れ  
ること、また何かを秘匿す

あります(23・28b)。  
これを踏まえ神様は「預  
言者にせよ、祭司にせよ、民  
にせよ、(この夢の解き明か  
しを)『主の託宣だ』と言う  
者があれば、わたしはその

人とその家を罰する」と言  
われます(23・34)。ここで  
「託宣」と訳された言葉は原  
語には「重荷」の意味もあり  
ます。神様から受けた御言  
葉は時として私たちに重く  
押し掛かるが故に自分に都  
合のよいように歪めてしま  
うこともあり得ます。それが  
偽預言者の「偽」たる所以で  
す。

それゆえに神様は「わた  
しの言葉を受けた者は、忠  
実にわたしの言葉を語るが  
よい」と言われるのです  
(23・28b)。  
預言者の夢の解き明かし  
うか。

### 会と催し 6月

- 2日(木) 松森孝郎神父命日(2017年)
- 5日(日) 聖霊降臨の主日
- 8日(水) 中野アカデミー・教区本部・19時
- 11日(土) フリチエル神父命日(2016年)
- 12日(日) 三位一体の主日
- 13日(月) カトリック教師の会・教区本部・15時
- 13日(月) 泉浩二神父霊名(聖アントニオ)
- 14日(火) 鄭法鍾神父霊名(聖アントニオ)
- 15日(水) 牧師神父の会・教区本部・14時
- 18日(土) 中野アカデミー・教区本部・19時
- 19日(日) 正義と平和協議会・教区本部・13時
- キリストの聖体
- 奄美の宣教司牧を考える会
- レジオマリエ鹿児島コミチウム・谷山教会・14時
- エルネスト神父命日(1979年)
- 23日(木) 洗礼者聖ヨハネの誕生
- 24日(金) 小川靖忠神父霊名(洗礼者聖ヨハネ)
- 25日(土) イエスのみ心
- 26日(日) 青年会・鴨池教会・18時30分
- 29日(水) 年間第13主日
- 聖ペトロ使徒座への献金
- オリブの会・教区本部・14時
- 聖ペトロ 聖パウロ使徒
- 永山幸弘神父霊名(聖ペトロ)
- 桃蘭淳一郎助祭霊名(聖ペトロ)
- 小隈憲士神父霊名(聖パウロ)
- アン神父霊名(聖パウロ)
- 坂本進神父霊名(聖パウロ)
- 貴島丈弥神父霊名(聖パウロ)
- 久保俊弘助祭霊名(聖パウロ)
- 小島芳武助祭霊名(聖パウロ)

【司教日程】1日 常任司教委員会(東京) 2日、8日 中野アカデミー、15日 中野アカデミー、17日 きぼうの電話、19日 奄美の宣教司牧を考える会

### 祈りの意向

【祈祷の使徒会】  
教 皇 家庭  
日本の教会 地球環境保護

### カトリック教師の会

にち：6月12日(日)  
とき：15時～16時30分  
場所：教区本部2F会議室及びオンライン  
対象：カトリック信者の教職員及びカトリック教職員  
参加希望者は現地参加・オンライン参加の別を含めて担当の霧島神父まで連絡を。メールアドレスは以下の通り。  
kago.cath.kyoushi@gmail.com

# 連絡網を整備し小教区を超えた活動へ

## 大島地区連合壮年会が総会と懇親会

大島地区連合壮年会が昨年、再発足しました。そして新しい年度を迎え、5月7日（土）、大熊教会伝道館で総会を開催しました。この日は担当司祭を含め3人の司祭と各小教区から14人の会員が出席しました。総会ではまず担当司祭のタム神父さまから会員への労いの言葉があり、また今後の活動が進展するよう期待したいという趣旨の挨拶がありました。その後は会計報告、活動報告があったほか、輪番制となっている役員が名瀬聖心教会へと引き継がれました。その後の意見交換では、

会員の連携強化策として連絡網を整備することが了承されたほか、奄美市名瀬永田町の旧地区長館の存在価値や今後の利用方法について意見が出されましたが、この件に関しては「奄美地区の宣教司牧を考える会」に委ねることで意見が一致しました。

会ではさらに年々高齢化が進み会員が不足する中、小教区だけでは対応できない教会壁のペンキ塗りや除草作業について新年度役員の呼びかけに応じて協力することとなりました。

総会後は懇親会となり、美味しい料理とお酒を酌み

### ウクライナ支援を決定

#### カリタス鹿児島

カリタス鹿児島では、5月16日（月）教区本部で担当者会議を開催し、支援先について話し合った。その結果、まずは緊急を要すると思われる「ウクライナ支援」の実施を決め、

**「ウクライナ」支援募金** 教区では、レデンプトール宣教修道女会とカノッサ修道女会を通してウクライナ支援することを決めた。郵便振替口座をご利用ください。  
郵便振替：02030-2-8359  
加入者名：カトリック鹿児島教区  
\*通信欄に「ウクライナ」と明記してください。

交わしながら小教区を超えた会員同士の交流がなされ、今後も合同で活動していけるという心強さを感じました。

聖母月、島ではアカシヨウビンの鳴き声が聞かれ始め、自然界の新たな移り変わりと同様に連合壮年会も小教区を超えた結束力で活動交流を深めていきたいところです。（報告・参加会員）



## 信徒のための信仰生活指針②

### 第2バチカン公会議に基づく信徒固有の霊性

鹿児島司教区シノドスの答申及びバチカンの2023年秋に開催される世界代表司教会議（シノドス）の準備作業として提出していただいたアンケート結果によれば、自分たちの信仰生活をもちと充実したものとすると、カテキズム（要理）を学びたいという意見がたくさん寄せられています。ご希望に沿うための一つとして、故・糸永司教様が出された「信徒のための信仰生活指針」を連載する

#### 第二章 教会の交わりを生きる信徒

「教会は交わりです。この交わりは、キリストに



#### 要理

ドラえもんから独裁スイッチを借りたのび太くんはその恐ろしさから「これを使わない」と思っていました。

しかしジャイアンのがのび太くんをバットで叩こうと迫ってきたとき思わず名を叫びボタンを押してしまいました。その後ジャイアンが消えてのび太くんにとつての平和が訪れたかと言え、いじめるのがジャイアンからスネ夫に代わっただけでした。

### 嫌いな人をどうしますか？②

「自分は自分のままでいんだ」と思えるようになり、つまり独裁スイッチを押さないことが相手肯定する、また自分を肯定するということがなのです。これが神様の愛の中で生きるといえるかもしれません。

同じようにスネ夫も消してしまつたのび太くんですが、最後には大好きなジャイアンばかりでなく、世界中の人を消してしまつたのです。たった一人に対してでも「あの人なんかいなくなればいい」と思えばすべての人が自分から離れ去ってしまうことになるかもしれません。

ちなみにこのスイッチは独裁者に過ちを気付かせるためのアイテムでしたので、消えてしまった世界中の人たちを元に戻すことができませんでした。

ことにしました。本書は2003年に配布されたもので記憶にあられる方もおられると思いますが、20年も前に出されているのでご存じない方もおられるでしょう。じっくり味わって日々の信仰生活に生かしていただきたいと思えます。

よるキリストとの一致と、教会の中でのキリスト者同士の一致です」（ヨハネ・パウロ二世「信徒の召命と使命」19参照）。

信徒は教会の交わりに呼ばれており、その交わりを生きるよう召されています。わたしたちの救いはこの交わりの中にあります。「神は人々を個別的に、全く相互の連絡なしに聖とされ救われることではなく、神を認め忠実に神に仕える

一つの民として確立することをよしとされた」（『教会憲章』9）からです。

信徒は、聖体祭儀（感謝の祭儀またはミサ）を中心とする諸秘跡によつてこの交わりを深めます。しかし、三位一体の交わりに由来し、これを反映する教会の交わりを見える形で生きるためには、見える教会に結ばれる必要があります。その見える教会とは、まず教区のことです。つまり、見えない普遍教会は、教区を意味する一部分教会のうち存在し、その姿を現すのです」（『信徒の召命と使命』25）。

信徒は、教会の交わりの中で共同体の一員としての権利と義務を負うこととなります。つまり、神が教会を通して授けるすべての霊的恩恵を受ける権利を持つと同時に、教会の生活と使命に参加する義務を負うのです。なお、教会において成人と見なされる満18歳以上の信徒は、この権利・義務に自立的に成員としてあがり、成人するまでは保護者のもとで教会の交わりに参加します。

教会は多様な人々の集まりです。また、そこには教会のいのちと使命のために多様なカリスマや奉仕職があり、多様なグループや活動があります。したがって、「多様性における一致」は交わりである教会の特徴であり、豊かさのしるしです。

